



校長あいさつ

「教えが浸透する学校に」

五十嵐 義幸

本校は、児童数 80 名、教職員 20 名で、都市部から少し離れた農業と花卉栽培が盛んな地域にあります。温かな地域と保護者に育まれた子供たちは、将来への夢を抱いて元気に学校生活を送っております。

本年度より、本校学校経営の理念に「教えが浸透する学校」を置きました。「教えが浸透する学校」とは、教師、保護者、地域、人々の子供への教えがしっかり息づき、それを土台に「自ら学ぶ」子供が育つ学校です。どれほど ICT や GIGA スクールが進もうとも、「話す」「聞く」「伝える」「教え・教わる」「心が揺れる」「感動する」という心通う学びの必要は変わりません。この時代だからこそ、子供たちに将来をたくましく切り拓く力を身に付けてほしいと教育推進に努めております。

そして、子供たちに多くの「未知との遭遇」をさせてあげたいと願っております。今年初めて取り組んだ 5 年生の「田植え」もその一つです。体験から実感し、お話や画像から想像を膨らませ、「やってみたい」とともに「知る喜び」「学ぶ喜び」に浸らせてあげたいと思います。このホームページを訪れてくださった皆様、子供たちに教えてあげたい、語ってあげたいと思ってくださることがございましたら、本校へお知らせください。本校の教育方針や教育計画に合致する際は、是非ご講話や実演をいただければ幸いです。しかし、旅費やお礼はできませんし、お断りすることもございます。その節は何卒お許しください。

本校の子は、七飯町の子・北海道の子・日本の子であります。温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。